

とよひら・りんく NewsLetter

発行 札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会 「とよひら・りんく」事務局



合同会議の様子

札幌市豊平区西岡・福住地区在宅医療連携拠点事業推進協議会



平成27年度 第3回合同会議を開催

平成 27 年 10 月 19 日 (月) 18:30~20:00 (豊平区民センター)

第 3 回合同会議を開催いたしました。

医療・介護関係者等、58 名が参加されました。

社会医療法人 恵和会 西岡病院

内科医長 澤田 格 氏

(講演)感染症への対策について~インフルエンザ、ノロウイルス

毎年恒例の感染症研修会を行いました。

西岡病院の澤田 格 医師に「感染症対策」についての講義をしていただいたほか、マスクのフィットテスト、インフルエンザ吸入薬の実技など体験型のカリキュラムも入れて行いました。

講義では予防策のほか、発生時の対応についてもお話していただきました。

各施設、事業所の感染症対策に活かして頂ければと思います。

【アンケート】(一部)

- ・ 講義だけではなくフィットテスト(実技)が良かった。(医療機関 医師)
- ・ 実技を行ってみて、実際に体験することが重要だと思った。(医療機関 医師)
- ・ 毎回参加していますが、内容も少しずつ変えており、聞いていても楽しく学べました。(医療機関 看護師)
- ・ 内容が理解しやすかった。復習の機会となり良かった。(医療機関 看護師)
- ・ 流行前に再認識ができて、良かった。(医療機関 理学療法士)
- ・ 具体的な消毒方法が理解できた。(介護施設 介護支援専門員)
- ・ 介護施設における感染対策は大切になっているので、良い学びとなった。(介護施設 介護職)
- ・ フィットテストは初めてでしたので、良い経験になりました。(介護施設 介護職)

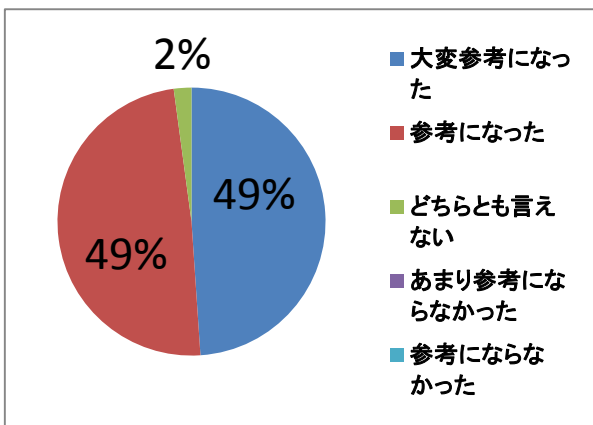


フィットテストの様子(上)

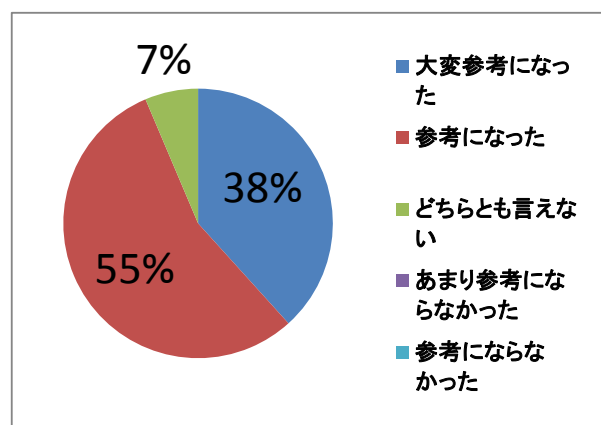


吸入実技の様子(下)

《感染症の講義について》



《実技：フィットテスト、インフルエンザ吸入薬について》

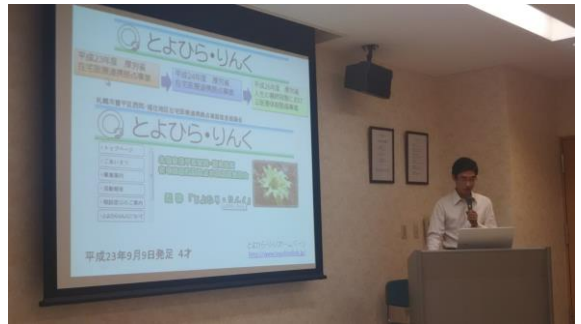


五十嵐副会長が釧路市で講演(10月2日)

当会の五十嵐副会長が釧路市の太平洋記念みなみ病院にて、「医療機関と特養・老健との連携について」と題して、当会の活動や厚生労働省「人生の最終段階における医療体制整備事業」、地域医療構想について、講演を行いました。

当日は、太平洋記念みなみ病院、関連の特養・老健の職員、約60名が参加されました。

写真は講演会の様子です。



〈講話〉健康維持と人生の最終段階の備え(10月28日)

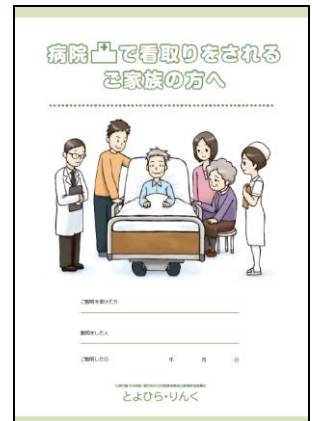
有料老人ホームシルバーハイツ羊ヶ丘1・2番館にて、当会の事務局 岡村が「健康維持と人生の最終段階の備え」と題して、入居者様・ご家族、約60名に講話を行いました。

講話では冊子「自分らしく生きるために」「リビング・ウィル」を説明しながら、人生の最終段階の備えとしてご自分が意思決定が出来なくなったときのために、ご自分の治療や療養先のご希望を今のうちから主治医や施設職員と相談することの必要性についてお話いたしました。



下記の冊子は「とよひら・りんく」ホームページからダウンロード可能です。

(ホームページ→療養支援からご覧いただくことができます。)



とよひら・りんく 情報

次回は2016年3月28日(月)第4回合同会議(権利擁護の研修会)です。

とよひら・りんく事務局 西岡病院 地域連携室 岡村・田附・横田 ホームページ: <http://www.toyohiralink.jp/>

電話 011-853-8322(平日 9-17時) メールアドレス: info@toyohiralink.jp